

酒田市地域女性活躍推進事業【山形県酒田市】

個別事業費	3,588千円
交付金額	1,794千円

地域の実情と課題

本市において20歳～65歳の女性就業者のうち非正規・パート雇用者の割合は43.6%に上る。また、家庭での家事育児等の負担が女性に偏っていることもあり、働く意欲のある女性が活躍するためには、女性にとって働きやすい職場環境づくりや、働き続けること・管理職になることに前向きなイメージを持ってもらうこと、更に働く女性を取り巻く周辺の方たちの男女共同参画への意識改革を進めていくことが課題となっている。

事業の特徴

- 関係機関、有識者等からなる女性活躍推進懇話会において本市の現状と課題を情報共有し、方向性を協議しながら連携して事業を実施。
- 事業主向けと女性個人向けセミナー、異業種交流会を開催し、多方面から女性活躍への理解促進と意識改革を図る。
- 高校生を対象とした講座の開催と、女性活躍認定マーク(愛称:プラチナえるぼし、えるぼし)の周知を行い、就職先として女性活躍に取り組む企業に目を向けてもらうとともに、企業側が人材確保のため女性活躍に取り組む仕掛けづくりを行う。
- 女性活躍は、女性本人だけではなく、周囲の理解も不可欠であることから様々な方法で周知やPRを行う。(ロールモデル(働く女性、育休取得男性)の発信等)

事業の効果

女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定(努力義務企業)や、えるぼし認定へ意欲を見せる企業が増加し、市内企業の女性活躍に対する理解が深まってきている。また、女性活躍支援員による企業訪問等は企業側のニーズを直接捉える有効な手段となっている。

目的・目標

女性がキャリアを継続し活躍することにより地域社会を活性化するため、官民一体となって女性活躍を推進していく。

- ・女性就業率 49.1%(H27.10)→60%(R7.10)
- ・平均賃金222.4千円(R2)→男性の平均賃金に近づける
- ・職場における男女の不平等を感じる割合59.3%(R4.6)→40%(R10.3)
- ・女性活躍推進法の一般事業主行動計画届出件数(努力義務)19社(R6.3)→30社(R10.3)

連携団体

酒田市女性活躍推進懇話会
 国(ハローワーク酒田)、県(庄内総合支庁)、酒田商工会議所、女性農業者団体、地域団体関係者、有識者等

今後の課題

本市が実施した市民アンケート結果によれば、職場における男女の不平等を感じる割合は59.3%(前回より△1.2ポイント)、家庭における男女の不平等を感じる割合は59.1%(前回と同値)、昇格や昇進に対して男性優遇(やや優遇含)と答えた女性の割合は45.6%に上る。非正規雇用の割合が高い本市において、今後の課題は、女性が正規雇用で働き続けることができる職場環境整備と、働く女性を取り巻く周辺の方たちの意識改革、家庭における男女共同参画の推進であると考えている。

事業の概要

【酒田市女性活躍推進懇話会】

副市長を座長とし、国、県、関係機関、有識者等による委員11名（男性5名、女性6名）と、オブザーバーとして青年会議所女性活躍推進委員会等の皆さんからご出席いただき、本市の現状把握、情報共有、事業内容協議・実施、提言、検証等についてワークショップ形式で2回開催



懇話会の様子

【女性個人向けセミナー】

個性と能力を活かし生き生き働くロールモデル女性を講師に迎え、自信をもち、自分らしく働くためのヒントを学ぶセミナー

●教えてrikkoさん！あなたの“楽しい”がきっと見つかるワクワク会（参加者）14名

【高校生向け講座】

得意なことを活かし地元で生き生きと働く女性の講話と女性活躍マークの紹介により、就職に役立ててもらうため、市内3校で開催（参加者）約723名（欠席者含む）

【周知・PR他】

- ・自分らしくを応援するポータルサイトでロールモデルの発信
- ・就職イベント等で女性活躍認定マークの周知
- ・国際女性デーにあわせ、市内3か所で本市女性活躍推進の取り組みに関する展示
- ・日本一女性が働きやすいまち宣言に賛同するリーダーの会会員へメールマガジンの配信 14回配信（定期、臨時号含む）

【事業主向けセミナー】

えるぼし認定、一般事業主行動計画策定に向けてのセミナーを開催

●そうだ！山形労働局に聞いてみよう！女性活躍推進とえるぼし認定取得応援セミナー（参加者）10名

【異業種交流会】

能力や意欲を持つすすべての人が活躍できるまちになるために、スキルアップ・意欲向上を目的として開催

●若手女性社員向けセミナー×異業種交流会（参加者17名）



リーダーの会ロゴマーク



異業種交流会の様子